



(きらめき)

～第3学年通信～

第3号

R5. 5. 12

## ◎修学旅行の持ち物、服装等についてお知らせします。

### 1 持ち物について (必ず名前を書こう)

#### (1) 用意するもの

- 修学旅行ファイル  雨具 (折りたたみ傘が便利)  着替え (下着等は派手でないもの)
- ハンカチ・ティッシュ (3日分)  筆記用具
- 洗面用具 (フェイスタオル・歯磨きセットなど)
- ビニール袋数枚 (マスクを入れる袋、ゴミ袋、エチケット袋用)
- 学校指定のジャージ上下、Tシャツ、ハーフパンツ (全て「服装」を参照)
- 体温計 (旅行先で各自で使用します)
- 小遣い15000円以内。(交通費・見学科込み) 小銭も用意すること  
財布は見えにくいところにしまう (首から提げるのは×)。

#### (2) 持って行ってよいもの

- 水筒 (現地で買って補充可。毎日自分で洗うこと。ペットボトル可。)
- トランプ・ウノ  テレホンカード  市販のガイドブック・地図
- デジカメ・使い捨てカメラ (保管は各自が責任を持つ)  薬 (必要に応じて)
- ハンドクリーム・リップクリーム・日焼け止め用クリーム (学校で認められているもの)
- 帽子 (華美でないもの) …迷う場合は事前に持ってくる  消毒用アルコール
- エコバッグ  マスク (電車・バスの中では着用が望ましい。)

※バスタオル・シャンプー・リンス・ボディソープ・ドライヤーは、ホテルにあります

※上記以外のもので持って行きたいものがある場合は、必ず事前に学年の先生に許可をもらってから持ってくるようにしてください。

当日になって「これは大丈夫だと思いましたが」というのは絶対にダメです。

#### (3) 持って行ってはいけないもの

- 携帯・スマホ (カメラとして使うのも不可)
- マンガ、雑誌など
- 化粧品類、ドライヤー、ヘアアイロン
- ヘッドフォンステレオ・携帯ゲーム機など
- 副食 (ガム・あめ・お菓子など全て)
- 決められた額以上のお金 (キャッシュカード・スイカ・ナナコ・クオカードなども含む) など

※「現地で買う」というのも不可です。

## 2 服装・カバンについて

- 制服着用（名札はつけない） 天候によって冬服・夏服の調節をする。
- 昼間の服装…男子はYシャツ（半袖可。制服も可）。ベルトを必ず着用すること。  
女子はブラウス（半袖可。合服や制服も可）。スカートの下にスパッツは可。  
下着については男女とも普通の学校生活で認められているもの。
- 旅館での服装…一中Tシャツ。部活関係で買ったもので着用可のTシャツは可。  
その他無地、ワンポイントの白・黒・紺・灰色のTシャツは可とする。
- 靴は学校（体育）で使用可のもの。（履き慣れているものにしてください。）  
体育のときに履けないもの（テニスシューズやスニーカーなど）は不可。・・・5/24（水）に履いてくる。
- [先に送るバッグ] 荷物を1つにまとめられる大きさのもの。色や形は指定なし。スーツケースも可だが、カギがあるものはカギを複数用意しておく。ここにペットボトルは入れないこと。
- [持って行くバッグ] リュック・ショルダーバッグなど両手が空く小さめのもの。ビニール袋・手提げバッグを背負うのは×。マスコットやバッジなどは付けない。

## 3 その他、生徒から要望のあったものについてお答えします。

### ○持って行って良いもの（必ずしも持って行かなくても良い）

- ・腕時計（個人の責任において） ・ウェットティッシュ ・ひげそり ・洗顔フォーム
- ・カードゲーム（大人数でできるもの） ・双眼鏡（見学地のみ使用可）
- ・化粧水、乳液（旅行用の小さな容器で持ってくる） ・くし、ヘアブラシ
- ・ハンドミラー ・コンタクト洗浄液 ・バケットハット
- ・本[小説など]（新幹線の中のみ可。交流の輪を広げるのも目的の一つだから。）

### ×持って行ってはいけないもの

- ・勉強道具（「交流の輪を広げる」というのが目的の一つだから。）
- ・チェキ（修学旅行のまとめに使用できないため。）
- ・ヘアオイル、寝癖直し（整髪料の類いは不可。）
- ・ボディクリーム（化粧品の類いは不可。）
- ・座布団、クッション（旅館内は座布団あり。）
- ・手袋（時節柄必要性なし。）
- ・うちわ（無くても特に問題なし。）

※体質等で特別な事情がある場合は、担任にご相談下さい。